

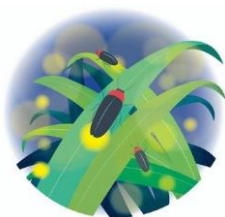
MP【桃山プライド】とハッピー
桃太郎は本校のシンボルです！

～ 笑顔の絶えない生徒全員が
ハッピーになれる学校 ～

NO.3【6/17】
令和8年度
学校だより
桃山中学校
TEL:21-9141
文責：校長



日新日日新



【学校教育目標】ふるさとを愛し、夢の実現に向けて自ら学び続ける生徒の育成をめざして

6月21日は【夏至】。教育実習を終えて思ったこと。



夏至（げし）とは、1年の中で昼間が最も長くなる日のことを言い、この頃から本格的に夏らしくなっていきます。5月下旬から教師をめざす2名の学生が、本校で教育実習を行いました。我々も将来の子どもたちのために、意欲や情熱のある教師を育てることは大切な使命であり、特に今の学校現場は「ブラック」と囁かれ、担任が見つからない学校もある等、教員不足に歯止めがかからない状況が続いています。この教員のなり手不足は、現在の大きな教育問題の一つです。しかし、これだけの大変さを差し引いても、教師という仕事は大きなやりがいや楽しさがある、素晴らしい仕事であるということを伝え、人材育成をしたいと思い、教職員もそれぞれの担当で情熱をもって指導を行いました。

期間中実習生は、時間の大半を授業準備に費やします。実習生にとって中学生に授業をするということは、そう簡単なことではありません。本番の授業では、思い通りの答えが生徒から返ってこなかったり、時間配分がうまくいかなかったりと苦労します。しかし、そんなピンチを救ってくれるのも「生徒たち」です。普段の授業より、説明を一生懸命聞いて、うなずいてみせたりと、生徒なりに、実習生の授業を失敗に終わらせてはいけないという気持ちをもって授業に臨んでくれていることが伝わってきました。

さて、私が実習生に必ずすることがあります。実習生の授業の様子を写真に撮り、大きく引き伸ばしてラミネートをかけて渡します。そして、「1枚は桃山中で教育実習をした自分の記念にしてください。そしてもう1枚は・・・毎日おしめを替え、じらを言っは泣いていた我が子が、たとえ実習とは言え、中学生に授業をするまでに成長するなんて、親からしたら嬉しいものです。この写真を親に渡して、教育実習を無事終えたことを報告してください。」と話します。私の教育実習は母校の高等学校に行きました。毎日先輩体育教師から、教官室で熱心な指導を受け、野球のユニフォームを着て朝から晩まで練習に付き合い、最終日の文化祭では全校放送で呼ばれ、叱られながら実習ノートを仕上げた事が今では懐かしい思い出です。良くも悪くも教育現場は大きく変わりました。そして今からもうずいぶん昔のことですが、私が親に教員採用試験に合格したことを報告した時本当に嬉しそうに顔を見合わせて微笑んだ父と母の気持ちが今になってわかるような気がします。【校長 糸本 康浩】



【6/10：2年生の総合学習】宇部日報新聞より



HPもどうぞご覧ください。生徒の学校生活の様子をアップします！

<https://www.ube-ygc.ed.jp/myj/>

